

令和4年度
中学校第2学年
国語

注意

1 「始め」の合図があるまで、冊子を開かないでください。

2 先生の指示があつてから、組、出席番号、氏名を書いてください。

3 問題は、1ページから11ページまであります。

4 答えは、すべて解答用紙の所定の欄らんにはつきりと書いてください。

組	出席番号	氏名

野中さんは、小学生のときにお世話になった丸山先生に手紙を書きました。あとの問いに答えなさい。

優しい光に照らされた草花が、春風にそよそよとユれる季節となりました。丸山先生、いかがお過ごしですか。私は、城山中学の二年に進級し、先日、クラス全員で二年生になつてのホウフを立てました。

中学一年はあつという間に過ぎた一年間でした。先生が卒業式のときに教えてくださった「明日は明るい日。明日の明日はもっと明るい日。だから、未来はずっと明るい。」という言葉をときどき思い出します。「こんなに努力をしたのに、うまくできない。」と、勉強や部活動でかべにあたり、悩んだこともありました。そんなとき、先生が教えてください、もう一度やり直すことで、ここまで来ることができました。

先生は、今年も六年生の担任をなさっていると妹から聞きました。きっと、元気な六年生と一緒に、楽しい毎日をお過ごしのことと思います。今年も学級の花だんにコスモスを植えるのですか。先生と一緒に、花だんの花の世話をしていた日々をなつかしく思い出します。また、お会いできる日を楽しみにしています。

四月二十日

丸山 京子様

野中 ふみ

一 線部①・②のカタカナを漢字に直して楷書で書き、線部③の漢字は読みをひらがなでいいねいに書きなさい。

二 …… 線部「友達からアドバイスをもらったり、もう一度やり直すことで」の「もう一度やり直すことで」の部分を、文法的に正しくなるように、書き直しなさい。

三 行書の特徴に点画の連続があります。線部「先」を、点画の連続を用いて行書で書きなさい。

四 …… 線部「お会いできる日を楽しみにしています」は、いくつの文節からできていますか。その数を書きなさい。

2

【資料】 次の中国の故事についての【資料】を読んで、あとの問いに答えなさい。

(光村図書 平成九年版「唐詩紀事」より作成。)

一 【資料】の **ア**・**イ** に当てはまる言葉の組み合わせとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

1 ア 推す
3 ア 宿る

イ 敲く
イ 入る

2 ア 敲く
4 ア 入る

イ 推す
イ 宿る

二 村田さんは、【資料】の故事を次のような四つの場面に分けてイラストを描きました。【資料】の話の筋と合うように、1から4までを並べかえなさい。

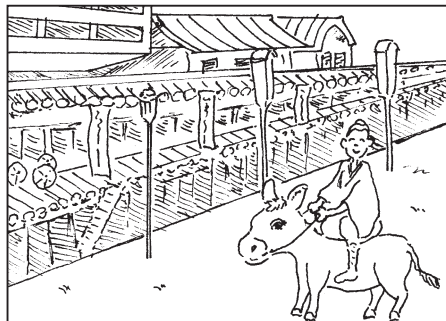
1



2



3



4



三 【資料】の故事と同じ意味で使われている日常の出来事について、最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 一流の音楽家になるために、毎日練習を重ねた。
- 2 コンテストに出品するイラストを、何度も描き直した。
- 3 よりよい表現にするために、感想文を何度も書き直した。
- 4 試合の結果を受けて、メンバーのポジションをもう一度決め直した。

3

田山さんは、次の【本の一部】を読んで、ノートにまとめました。【本の一部】・田山さんのノートの一部【を読んで、あとの問いに答えなさい。】

【本の一部】

(稲垣 栄洋「身近な雑草の愉快的な生きかた」より。一部省略等がある。)

【田山さんのノートの一部】

スマイレの秘みつ	アリとハナバチの行動	スマイレの計算
種子 A	＜アリの行動＞ 種子を地中深くの巣へ運ぶ ← エライオソームを食べる ← 種子を巣の外へ捨てる	アリに種をまいてもらうために、アリの好物を種に付着させている。
花 みつのいれ物である「距」は、花を長くして後ろへつき出した形をしている。	＜ハナバチの行動＞ みつを求めて花に頭をつっこむ ← 花粉がハナバチの頭に降り注ぐ ← ハナバチが花粉を運ぶ	舌を長く伸ばすことのできるハナバチに、 B ために、花を長くして後ろへ突き出した形をしている。

一 【田山さんのノートの一部】の **A** に適する言葉を、【本の一部】の言葉を用いて書きなさい。ただし、「スマイレの種子には、」から書き始め、「エライオソーム」という言葉を用いて二十字以上、二十五字以内で書くこと。

二 【田山さんのノートの一部】の **B** に適する言葉を、【本の一部】の言葉を用いて十字以上、十五字以内で書きなさい。

和食料理人に興味をもっている原さんは、「総合的な学習の時間」に和食料理人の沢田さんにインタビューをすることにしました。次は、【インタビューの一部】です。あとの問いに答えなさい。

【インタビューの一部】

原 和食のみりよくは、どのようなところだとお考えですか。

沢田 和食のみりよくは、季節を表現できるところだと思います。

原 季節を表現できるということですが、どういうところで季節を表せますか。

沢田 例えば、旬しゅんの食材を使うことで表せます。春には鯛たいやたけのこなど、そしてこれからは、夏の野菜もおいしい季節になってきます。

原 季節感を出すことが大切なのでですね。ところで、和食をつくるときに工夫をしていることは何ですか。

沢田 切り方や盛り付けなど、見ても美しくなるように工夫をしています。

原 見ても美しくですか。

沢田 この写真を見てください。できあがった料理の写真です。

原 うわー、きれいですね。小さな小鉢にまるで宝石のように、野菜や魚がきれいに盛り付けられていますね。

沢田 はい、これは八寸はっすんといえます。山や海の幸を少しずつ取り合わせて料理し、盛り付けています。

原 食べるのがもったいないくらい美しいですね。では、料理人である沢田さんにとって、働くとはどういうことだと思いますか。

沢田 そうですね。私は、自分のつくった料理をおいしそうに食べてくれるお客さんを見たときに、料理人を続けてきてよかったと思います。働くことで、だれかの役に立っているように思うからです。

原 沢田さんの料理を食べて、お客さんが喜んでくださることが、だれかの役に立っているということなのですね。

沢田 はい。それとね、私は常に「これで満足」とは思わないようにしています。次は、どんな料理をつくって、お客さんに喜んでもらおうかと考えて挑戦しています。つまり、料理という世界で、常に今の自分に満足しないように、自分を高めていっているということなのです。

原 沢田さんのお話をうかがって、和食料理人としての生き方が、すてきだなと思いました。今日は、お時間をとってくださって本当にありがとうございます。

(注)旬||魚介・野菜・果物などがよくとれて、味の最もよい時期のこと。

一 ―― 線部「季節を表現できるということですが、どういうところで季節を表せますか。」とありますが、原さんはどのような意図でこの質問をしたと考えられますか。次の1から4までの中から、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 相手の発言を確かめて、事前に準備していた別の話題に移ろうとした。
- 2 相手の発言の問題点を指摘し、理解をより確かなものにしようとした。
- 3 相手の発言の内容をまとめて、他のものとの相違点を捉えようとした。
- 4 相手の発言を受けて、そこからさらに具体的な話を聞き出そうとした。

二 次は、原さんがあらかじめ準備しておいた質問メモです。【インタビューの一部】と合うものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1
- ・ 和食料理人になろうと思ったきっかけ
 - ・ 和食料理人になって苦労したこと
 - ・ 働くということについて

- 2
- ・ 和食のみりよく
 - ・ 和食をつくるときに工夫をしていること
 - ・ 働くということについて

- 3
- ・ 和食をつくるときに気をつけていること
 - ・ 和食をつくるときに工夫をしていること
 - ・ 働くということについて

- 4
- ・ 和食のみりよく
 - ・ お客さんに一番食べてもらいたい和食
 - ・ 働くということについて

三 【インタビューの一部】を読んで、沢田さんは働くことについてどのように考えているか、「働くことは、」から書き始め、「こと。」に続く形になるように、十字以上、二十字以内で書きなさい。

5

平野さんは、A Iに興味をもち、情報を集めた【資料】を見てノートにまとめ、考えを深めています。【資料】・【平野さんのノートの一部】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【資料】

（総務省「人工知能（A I）の現状と未来」他より作成）

【平野さんのノートの一部】

[現在実用化されているAIロボットの表]

	具体的にできること	効 果	課 題
対 話 ロ ボ ッ ト	・ 話し相手 ・ 見守り	・ 孤独感の解消 ・ 生活支援	導入費用や維持費の高額化 a
物 流 ロ ボ ッ ト	・ ピッキング ・ 配送準備	・ 人手不足の解消 ・ 作業効率の向上	
農 業 ロ ボ ッ ト	・ ビニールハウスの水やり，温度管理 ・ 農薬散布 ・ 農作業の管理	・ 作業の自動化 ・ 作業の軽減 ・ 安定した農業の実現	

[考え]

〈現在のAI導入における課題と課題解決への見通し〉

課題 1 「導入費用や維持費の高額化」

課題解決への見通し

多くの人々がAIを必要とすれば，費用も下がってくるだろう。

課題 2 「a」

課題解決への見通し

社会に広く普及され始めれば，AIのいろいろな問題に対応できる人材も増えてくるだろう。

〈今後本格的なAI導入により，予想される新たな不安要素と新たな問い〉

① b

新たな問い：「AIより人間が得意とする力は何か。」

②人間は生活全てをAIに頼るようになってしまうのではないか。

新たな問い：「人間は，今後AIをどのように使っていけばよいか。」

〈人生で大切なこと～人間らしさ～〉

c

一 【平野さんのノートの一部】の二つの a に、共通して当てはまる言葉は何か、【資料】の言葉を用いて十字以上、二十字以内で書きなさい。

二 【平野さんのノートの一部】の「現在実用化されているA Iロボットの表」について、役割を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 複数の事例について、意見と根拠を明確にして分析している。
- 2 複数の視点を提示し、目的に向けて順序や流れを明確にしている。
- 3 複数の例について、観点により比較することで情報を整理している。
- 4 複数の事象を挙げ、関連する考えを出し合いアイデアを広げている。

三 【平野さんのノートの一部】の「考え」は、平野さんがまとめた「現在実用化されているA Iロボットの表」から課題を書き出し、考えを深めているものです。〈今後本格的なA I導入により、予想される新たな不安要素と新たな問い〉の、b に当てはまる平野さんの考えとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 少子高齢化が進むと、重労働のできる人材が減少するのではないか。
- 2 これまで人間がしていた仕事を、全てA Iがするようにしてしまうのではないか。
- 3 さらに高性能なA Iロボットを導入するとしたら、高額な費用になるのではないか。
- 4 指示しないことをA Iロボットが急に始めたら、どのように対応すればよいだろうか。

四 平野さんは、【平野さんのノートの一部】の C で、①・②の新たな問い「A Iより人間が得意とする力は何か。」と、「人間は、今後A Iをどのように使っていけばよいか。」について、次のような資料を読んで、〈人生で大切なこと〉人間らしさ〉について、自分の考えを書くことにしました。あなたが平野さんなら、どのように書きますか。あとの条件1・条件2に従って書きなさい。

【資料2】

（日本IBM「来るべきA I時代のA Iとの付き合い方…A Iは人に幸福をもたらすか」他より作成。）

条件1 「A Iより人間が得意とする力は何か。」と「人間は、今後A Iをどのように使っていけばよいか。」に触れながら、〈人生で大切なこと〉人間らしさ〉について書くこと。

条件2 【資料2】の言葉を用いて、八十字以上、百字以内で書くこと。

